



西新井 消防団だより

発行 令和4年 No.8 8 web

編集・発行

西新井消防団 広報委員会

待っている人たちのために消防団員が行く! 水害対応訓練、実施される



西伊興小学校プールにおける救命ボート曳航訓練

救助された住民役は安全管理のため消防団である
住民役も団員が体験し速やかな乗下船の検証を行いました。

9月10日に西伊興小学校(足立区伊興 2-6-1)のプールにおいて、水害対応訓練が実施されました。8月に東京消防庁より消防団に配備された胴長靴と救命胴衣を実際に着用の上、救命ボートを曳航する訓練を行いました。

足立区は荒川や中川などの一級河川だけでなく、様々な用水路が多数存在する地域性の為に、河川の氾濫対策や孤立住民の救助活動は必須活動といえます。今回の訓練は足立区の特性に十分合った、タイムリーな訓練となりました。



消防署から人力で搬送中

西新井消防団



フロートロープはこんな形状



いざ、投げてみる



完全に浮いているのが判る



救命浮環といいます。浮き輪です。



投げ方のコツはブーメランと同じ



必ず丈夫なものに縛るのは必須



フロートイングストレーナー本体



可搬ポンプに装着後の状態



プールゆえ、作動は不可。残念



ボート進路水面下の全管理中



ボートからの救助はチームワーク



胴長靴の脱衣、一人では困難

当日は胴長靴着装の上で救命ボートを曳航する訓練のほかに、フロートロープ取り扱い訓練、救命浮環の投てき訓練、フロートロープ取扱訓練、フロートイングストレーナー取り扱い訓練が行われました。今回の訓練は伊興中央町会の避難所運営会の行事と並行して行われた為に、途中で町会の皆様や育成会の子どもたちも見学に訪れていました。また、足立区役所の職員の方々も見学されていて団員に質問をかわす場面も見られました。今回の訓練はどれも今の足立区の現在状況を想定した必要な訓練で、我々消防団員にとっても貴重で有意義な訓練となりました。この日の事はこれからの西新井消防団にとって、さらなる可能性を追求する貴重な一日となりました。最後に施設を快くお貸し頂いた西伊興小学校の金田耕一校長先生他関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

西新井消防団

第50回全国消防救助技術大会 in 立川(職員による大会)

第50回全国消防救助技術大会が、8月26日、立川会場にて開催され、全国よりおよそ1,000名の代表が出場し、日頃の成果を競いました。西新井消防署からは、本木出張所の酒井欧二朗副士長が「はしご登はんの部」に出場し、13秒5の好タイムで、なんと全国2位という輝かしい成績をおさめられました。(1位は13秒4)



酒井副士長競技の様子



取材をおえて

質疑応答で「ご自身のタイムが全国に通用するようになった要因は？」という問いに「環境や指導してくれる方の存在も大きいです」と答えていました。私たち消防団員も、周囲の協力や指導者の存在がいかに大切かを強く感じました。



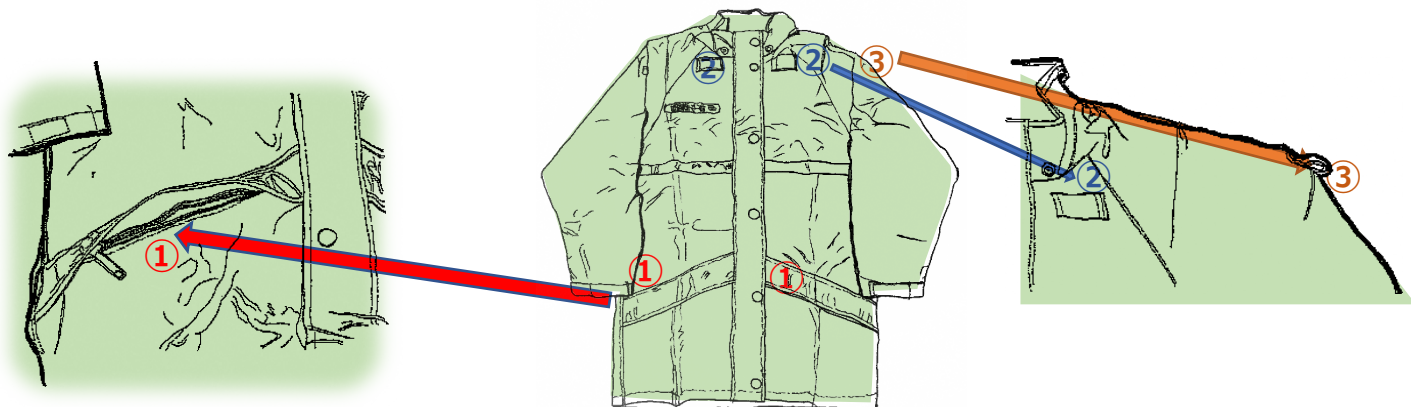
9月20日

西新井消防署にて報告会が行われました。

当日の模様を上映、全国2位の實力はまさに圧巻でした。

ちょっと一息 活動用雨外とう2号の事

現在支給されている活動用雨外とう2号「通称雨カッパ」はいたるところに工夫が見られます。まずはポーチが付いた事。次は①ポケットにファスナーとフラップが付いた事。②胸には無線のハンドマイクなどを付けられるホルダーが左右に付いた事。③肩には腕章の安全ピンを付ける丸環が縫われている事などですね。前回のズボンでは使いにくかった肩ベルトと外とうのベルトもなくなりました。活動用雨外とう2号は、現場においての利便性が向上した装備品となっています。



西新井消防団

我が街の消防団員 その6

伊興1丁目在住、第5分団の横田団員は幼稚園経営が家業で園児バスの運転などしています。入団のきっかけは、遊んでくれたおじいさまが団員だった影響だそうです。

休みの日でも消防に行ってくると言ってよく、出かけて行ったそうで、とても頼もしく、カッコよかったとの事でした。消防団活動を行って、どんな事でも全員で話し合っって進んでいく活動方法が素晴らしく新鮮に写ったとの事でした。おじいさまの印象をこれからも横田団員は自身が次世代団員や、園児の皆さんに伝えてくれるでしょう。



新入団員紹介

4分団 斎藤 指揮



【入団のきっかけ】

阪神大震災発生当時、大工の仕事をしていた関係でボランティアに同行したことが原点です。その後、東日本大震災の時に被災地の救援活動を見たことと、数々の災害ボランティア経験したことで消防団に興味を持ち入団しました。

【普段の仕事】

企業向けにサイバーセキュリティのコンサルティングを行っています。

【今後の抱負は】

自分の持っている技能、体力を生かして消防団活動を行いたいと思います。

火災出動

10月5日13時30分頃興野2丁目の工場兼住宅より出火し、隣接家屋3棟に延焼する火災がありました。

2、3、9分団から団員が出動し、複数の分団が連携し約2時間におよんでの迅速な消火活動を行いました。

残念ながら1名の方が犠牲となり、また他1名の方が負傷しました。



《表彰紹介》10月1日付

【令和4年度足立区功労者表彰】

1分団 部長 五十幡 一美

6分団 部長 齋藤 幸雄

8分団 部長 石鍋 章

【区制90周年記念特別表彰】

団本部 分団長 関口 哲男

団本部 分団長 黒川 浩

2分団 分団長 矢ノ倉 三郎

3分団 分団長 内田 秀喜

5分団 分団長 若井 実

6分団 分団長 矢崎 敏央

7分団 副分団長 新保 義則

8分団 副分団長 浅香 守弘

9分団 副分団長 中村 好一

消防団よもやま話 第1回

新企画が始まります。昔の消防団の事や知られざる秘話
懐かしかったり、驚いたりの内容
掲載は12月発行のWeb版で！！

消防団に入ると人命救助など人の役に立つことや、地域の今まで知らない人と知り合えるかも

消防団員募集

入団したい方、消防団について興味のある方はまずは連絡してください

西新井消防署 警防課
防災安全係

03-3853-0119

🔍 消防団

検索もしてね！

インターネットからも
消防団への入団
エントリーができます。
右のQRコードで！

